

会 議 録

会 議 の 名 称		令和元年度第2回守谷市保健福祉審議会地域包括ケアシステム分科会
開 催 日 時		令和元年11月26日（火） 開会：14時00分 閉会：15時06分
開 催 場 所		守谷市役所 議会棟 第3委員会室
所管課		保健福祉部 介護福祉課
出席者	委 員	田中分科会長，清水委員，城賀本委員，西川委員，鈴木委員 計5名
	そ の 他	株式会社ぎょうせい 中島氏，廣田氏，見山氏
	事 務 局	介護福祉課 稲葉次長兼課長，鈴木課長補佐，市村係長，古澤係長，芳師渡係長，高村係長，平井係長 計7名

審 議 経 過

- (1) 第8期守谷市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定準備及びスケジュールについて
第8期計画に対する国の指針，策定に向けた各種調査の日程等について報告した。

意見及び質問

- ・成年後見制度利用促進計画のための調査，介護事業者対象調査は今回初めての調査となるが，どのような意図があるのか。
 - 成年後見制度利用促進計画のための調査については，市として第8期計画に盛り込んでいくためと独自に実施する。
 - 介護事業者対象調査は，介護サービスの事業所がどのようにサービスを拡大させていくのか，またその中での課題はどんなものがあるか等を把握し，第8期計画に反映させるために実施する。
- ・成年後見制度利用促進のための関係機関のネットワークはどのようにするのか。
 - 令和元年11月15日に弁護士，司法書士，家庭裁判所書記官，県社協，市社協の方々を参集し，権利擁護関係機関情報交換会を開催した。今後このメンバーを中心に組織する予定である。

- (2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について

第8期計画策定のニーズ調査については，65歳以上で要介護認定を受けていない方が対象で，約14,000人が対象となっている。目的としては介護要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで，地域診断に活用し地域の抱える課題を特定すること，介護予防日常生活支援総合事業の評価に活用することと説明。第7期計画からの数値の変化をみるために質問項目の変更は少ない。

意見及び質問

- ・前回の調査から変更されたところはどこか。
 - 国の質問としては，通いの場，認知症についての質問が追加され，市の質問としては運転免許に関すること，地域の支え合いに関することを守谷市独自の質問として主に追加した。質問が近似している6問ほど前回調査項目から削減した。
- ・生活圏域ごとに集計されるということで，その概要をまちづくり協議会に提供して地域で生かしてもらえるようにするのか。
 - 地域ごとに分析して市全体との比較や他地域との比較を行い該当地域の優位性や課題をお示しできればと考えています。地域での支え合い活動に繋がればという観点で守谷市独自の質問を増やした。